

備前市事務事業評価表

事務事業名	公園管理事業		コード	01-01-07-02
			担当課・係	都市整備課・都市計画係
事業実施期間			担当者	大森賢二
			電話	0869-64-1834
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	安全で快適に暮らせるまちづくり		
	中項目(基本施策)	生活しやすいまちづくり		
	小項目(施策)	公園緑地		

事業について	
目的 (何のために)	都市公園等の適正な維持管理を行うことによって、公園利用者の安全と利便性の向上を図るため
対象 (誰・何を対象に)	公園利用者
内容	公園及び遊具の定期点検を行い、公園内の除草、植栽の剪定、防除・施肥、かん水、清掃を実施する。また、公園緑地等協議会に要望やアンケートの提出、会費の納入事務等する。

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
施設点検	24 回	36 回	
清掃(除草)等	52 回	54 回	
管理都市公園数	2 箇所	23 箇所	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	68,547	間接補助金等		直接事業費	49,011	間接補助金等	
	人件費	6,235	受益者負担	126	人件費	5,673	受益者負担	111
	合計	74,782	一般財源等	74,656	合計	54,684	一般財源等	54,573
								0

結果指標 ①	結果指標名	施設点検	施設点検
	結果指標量	24	36
	単位	回	回
	対前年比	-	150.00%
結果指標 ②	活動にかかるコスト	2,958,000 円	54,684,000 円
	単位当たりコスト①	123,250 円	1,519,000 円
	結果指標名		
	結果指標量		
	単位		
	対前年比	-	
	活動にかかるコスト	円	円
	単位当たりコスト②	円	円

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	安全で安心して利用できる公園		
成果指標名	公園内事故件数	式又は説明	公園利用者からの報告
	17年度	18年度	
成果指標量	0		
対前年比	-		
到達目標値	0	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等： 都市公園法
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input checked="" type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている

(平成18年度事業)

妥当性評価<A~E> B
課題認識

都市公園を利用する市民は、子ども連れの家族、近所の住民、桜の季節のみという偏りがある。市民全員が利用してみたいという魅力ある安全な公園を目指す。また、都市公園の健全な発展のため、公園緑地等協議会に要望、アンケートを提出している。

効率性評価<A~E> B
課題認識

遊具等の安全点検を公園管理マニュアルに基づき定期的に実施するとともに、清掃(除草)委託時に、作業内容別に回数を見積り、委託しているがより有効な維持管理ができる作業内容を選出していく。さらに、コスト削減を図っていく。

有効性評価<A~E> B
課題認識

公園利用者の事故をなくし、安全な公園を目指し、利用者からの苦情の内容は、ゴミに関することや公園利用のことが多いので、この苦情をゼロにするように努力する。

平成19年度状況		説明
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	公園管理委託料は減額しているため職員による管理回数が増加している。
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している		
目標値	結果指標量① 24回	結果指標量②
	成果指標量 0	

総合評価	安全な公園を目指し、遊具等の安全点検を公園管理マニュアルに基づき定期的に実施するとともに、清掃(除草)作業についても市民協働による管理と公園利用者の公共意識の向上を図ることを目標とする。	評価区分 <A~E> B
------	---	--------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	定期的な安全点検の実施	毎年	より気持ちよく安全に利用できる公園になる。
妥当性	市民協働による維持管理	毎年	利用者による公園愛護精神の高揚